

桜の里・自然と文化の町  秋田県井川町

2021

広報 **いかわ**

1

令和3年1月1日発行
Vol.770



2021年が皆様にとって光り輝く1年になりますように……



新春インタビュー

町長に聞く！

— 齋藤町長、あけましておめでとうございます。

あけましておめでとうでございます。町民の皆様におかれましては、健やかで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

— 昨年はこれまでに例を見ない一年でした。町長にとって昨年はどんな一年でしたか。

町

も町民の皆様にとっても、新型コロナウイルス感染症への対応で大変な一年だったと思います。新型コロナウイルスによって生活や仕事に大なり小なり影響がでている方も多くいることと思います。町としても様々な支援策を行っていますが、まだ終息が見えず、今年も対応が続きますので、きめ細やかな支援ができるよう心掛けていきたいと思えます。

昨年はほとんどの行事が中止となり、町の歴史の中でこのような一年はなかったでしょう。現時点で振り返ると、運営方法を工夫することで開催可

能であった行事はいくつかあったと思います。感染症が拡大しはじめたときの対応をしたらよいのかわからない部分も多く、中止と判断せざるを得ませんでした。今後の行事開催については、感染予防に努めつつ状況に応じて判断することになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

働き方においても大きく価値観が変わった一年だったのではないかと思います。テレワーク等、オフィスに出勤せずに働くスタイルが大きく注目されました。この働き方が新型コロナウイルスによる外的要因で急速に広がっていったように思います。場所にと左右されないといった点は、地方にとっては大きな可能性を秘めているものだと考えております。新型コロナウイルスが終息したとしてもこの流れは戻ることがないと思えます。

行政においても、デジタル化がまったなしで、働き方も変わっていくのではないのでしょうか。町におきましても、テレワーク用端末を購入し、新しい働き方への準備を進めてまいりたいと考えています。

—今年度は町の根幹となる計画である総合振興計画・総合戦略の最終年度となります。計画期間を振り返って達成できたこと、あるいはできなかったことについて教えてください。

令

和3年度から始まる総合振興計画及び総合戦略の策定にあたり、18歳以上の各世代から対象者を抽出し、町民アンケートを行いました。その結果としては、観光と産業振興の取り組みが不足しているという評価を頂いております。これらは町の長年の課題で、厳しい評価を予想していました。産業振興も観光も、町だけで成しえることは難しく、効果を上げるには、町民や関係各所の協力が必要です。また、目標やターゲットを絞り取り組まない効果が小さくなります。

観光については、秋田市、男鹿・南秋といった広域で取り組んでいかなければなりません。産業振興の分野におきまして、少しずつ新しい取り組みがモノとして形になってきております。今は植物に例えると芽のような規模かもしれませんが、その芽を町民の皆様のお力で大きく育てていく機運が盛り上がっていくことを願っておりますし、そのために必要な後押しをしていきたいと考えております。

一方で、学校教育や子育て施策については、有難い事に一定以上の評価を頂いていると認識しております。

—映画『光を追いかけて』が今年公開予定です。井川町が注目される機会となりますが、期待していることはなんですか？

映

画が公開されることで、秋田県や井川町に目を向けてもらえる良いきっかけになるのではないかと考えております。町としては、公開時期に合わせた事業を考えているところです。また、公開が終わった後も、映画によって得たものを活用していくことを考えております。

映画の出身については、我々が当たり前に見ている風景がカメラというフィルターを通して映画になるとこんなにも美しいのかと感じました。また、舞台は秋田ですが、地方に住む私たちは共感する部分が多くあると思います。映画により自分の生活や地域を見直し、考えるきっかけになるのではないかなと思いますし、考えて頂くことを期待します。また、町民の皆様であれば、見慣れた人や風景が登場することにより一層楽しめるのではないかと思います。

—私的なことで恐縮ですが、小さなお子様を子育てされている町長は全国的にも珍しいかと思えます。子育てをされて気づいたことはありますか？

実

際に子育てをすることで、今までなかなか話す機会のなかった子育て世代の女性の声が聞こえるようになりました。子育て世代の考えを知ったり、意見を伺うことができたのは大きなプラスになったと感じています。また、自らが制度や施設を利用するので、細かい部分に目が届くようになりました。これらをより活かせればと思っております。

—最後に公私で今年への期待を教えてください

新

型コロナウイルス感染症が一刻も早く収まることと、毎年このことです。災害がない年になればと願っています。また、映画『光を追いかけて』が全国的なヒットになり、町にも良い影響があつてほしいと願っております。

私的な部分については、娘を連れてキャンプに行きたいなと思えます。

議

会



井川町議会 12月定例会が 12月4日から8日までの会期で開催されました。

会期初日の本会議では町長の行政報告に続いて、議員6名からの一般質問が行われたほか、町が上程した令和2年度一般会計補正予算などが原案どおり可決され、閉会しました。

行政報告の要旨および可決された主な案件について、お知らせします。

行政報告要旨

1 農業・農政について

東北農政局発表の10月15日現在における秋田県の作況指数は105で、10a当たりの予想収量は602kg、前年産に比べ2kgの増加が見込まれております。これは、全もみ数が平年に比べ「やや多い」となり、登熟もおおむね天候に恵まれ、「平年並み」と見込まれることが主な要因と思われま

す。また、県中央部においては作況指数104、予想収量は602kgで前年と同様の作柄が見込まれております。

次に、令和3年産米の主食用米の生産の目安については、11月6日の県農業再生協議会臨時総会において、秋田県の目安が示され、それを受け町農業再生協議会を11月30日に開催し、町の令和3年産の目安を、617ha（前年比96.5%）と決定しております。県農業再生協議会では、新型コロナウイルスの影響により需給の見通しが不透明なことに加え、令和2年産米が作柄に恵まれたことから在庫が膨らみ、今後も厳しい需給状況が続くと予想しており、価格と需要を安定させていくためには、確実な事前契約を推進し、確かな需要を見極めながら、非主食用米に適切に振り分けることが重要としております。町としても価格安定のため、生産調整方針作成者（J

A）と連絡調整に努め、事前契約の推進と需要に応じた生産を農家に求めることとしております。

次に、令和2年度の各種交付金についてであります。今年度の国からの水田活用直接支払交付金については、出荷等が確認されしだいな年内に交付される予定となっております。また、町単独事業の振興作物等に対する出荷奨励補助金については、出荷数量の確定する令和3年3月に交付予定となっております。

2 新型コロナウイルス感染症対策独自支援策等の進捗状況について

新型コロナウイルス感染症により影響を受ける法人及び個人事業者に対して、事業を継続していただくために交付する事業継続支援金であります。対象業種を拡大し期限を延長して対応しております。申請期限である10月31日までの申請件数は、81件で総交付額は31,200千円となりました。

地域経済を活性化させるため及び町民の生活支援として、第1回目は7月に高校生を除く18歳以上の町民に6千円分（総額24,804千円）を、第2回目は全ての町民を対象に更に6千円分（総額27,708千円）の地域商品券、総額52,512千円を交付しております。

商品券の使用率については、11月17日現在で72.8%、額として38,210千円（第1回

目が88.6%、21,986千円、第2回目が58.6%、16,224千円）となっております。

使用期限が来年1月31日で残り2ヶ月となっております。未使用分14,302千円分について、今後使用忘れの無いよう周知してまいります。

3 公共施設の新型コロナウイルス感染症対策について

各公共施設には感染防止のため非接触式体温検知AI認証カメラ、ペダル式アルコール噴霧器等を設置し来場者の健康チェック・消毒等を実施するとともに空間清浄機等の設置による抗菌・除菌対策の実施と役場庁舎の受付窓口にはパーテーションパネルを設置し感染予防に努めております。

また、避難所となっている各地区分館には災害避難時における衛生環境を保つため、エアコン、換気扇等の空調設備の設置を予定しており3月末の完成見込みとなっております。

4 井川町総合振興計画並びに総合戦略について

本町の長期的な町政運営方針を定め、まちづくりの指針となる最上位計画である第四次井川町総合振興計画が10箇年を迎えることから、本年度中に第五次井川町総合振興計画を策定することとしております。

また、地方創生を実現するため、

平成28年2月、「井川町総合戦略」を策定し、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを進めてまいりましたが、推進期間の最終年度を迎えることから、同様に本年度、第2期井川町総合戦略を策定することとしております。

去る9月30日、第1回井川町総合振興計画並びに総合戦略策定審議会を開催し、委員の皆様には、本町のこれまでの施策並びに人口動向及び6月から7月にかけて実施した町民意向調査の結果を説明いたしました。また、先月26日には、第2回審議会を開催し、次期総合振興計画並びに総合戦略の素案をご説明し、委員の皆様から貴重なご意見・ご提言をいただきました。次回は、委員の皆様から頂戴したご意見等を踏まえて、次期総合振興計画並びに総合戦略の最終案をお示しすることとしております。

5 ふるさと納税支援サイトの活用について

ふるさと納税拡充のため、ふるさと納税支援サイト「さとふる」による寄付の受付を12月上旬より開始いたします。町の魅力や地元特産品のPR、町内産業の振興による地域活性化も含め、現在各企業等において返礼品の登録作業を行っているため、

これを機に町外の多くの皆様が本町に興味を持ち、ふるさと納税に寄与していただくよう周知を図

ると共に、返礼品の登録数増や他のサイトの活用も進めてまいります。町民の皆様には、町外にお住まいのご家族・ご友人に井川町をPRするためにご協力いただければ幸いです。

6 日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定の締結について

秋田中央郵便局・下井河郵便局・上井河郵便局と本町においては、平成25年に「災害」や「高齢者の見守り」などに関する協定を既に締結しておりましたが、国の掲げる「地方創生」の施策などの内容も含め、更に内容を拡充した協定を10月30日に再締結いたしました。

内容は、災害時の連携、高齢者の見守りのほか道路損傷・不法投棄の情報提供、ネットワークを活用した地域づくりや経済活性化の連携・支援等となっております。郵便局のネットワークを活用し、災害時の対応をより強固なものにするともに、郵便配達などの日常業務の中で察知した、公共施設や住民などの異変を、町がいち早く情報を得ることができるとは、互いの持ち味を活かしたまちづくりに繋がるものであり、本町にとっても非常に意味のあるものと考えております。

7 まちづくり懇談会の開催中止について

開催を延期しておりましたまちづくり懇談会は、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況の中で開催は好ましくないと判断で、今年度については開催を中止することいたしました。来年度については状況を見ながら開催を検討してまいります。また、各町内からの要望等につきましては、町内会長会議を通じて対応してまいります。

8 診療所について

7月22日から休診しておりました診療所について、三浦勉先生及び横手市の大森病院のご協力により、10月5日から月曜午後及び水曜午前の週2回の診療を開始しております。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、インフルエンザの予防注射接種者が例年より多くなっております。一般の診察を含め一日平均約40名を超える患者さんが受診されております。今後、診療時間や診療日数を含め、町民のニーズに近づけられるよう、努力してまいります。

9 循環器健診の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、6月の開催を延期しておりました循環器健診につきまして、10月14日から19日までの6日間の日程で農村環境改善センターを会場に実施いたしました。今回の健診は感染症予防対策を徹底し、3密を避けながら実施いたしました。予想以上に受診者が少なく昨年と比較し、4割以上少ない764名の受診者となりました。健診期間中や健診後に様々な方からご意見を伺いましたが、今回は感染症予防の観点から受診を控えた方が多くいることがわかりました。来年度に向けて、感染症対策を念頭に準備に入ります。

10 日本国花苑の栗園再生作業について

今年度の栗園再生作業については、現在までのところ主な作業である施肥、害虫防除、草刈などは町で実施し、栽培指導、整枝、剪定については引き続き仙北市の栗農家から支援していただき進めております。収穫につきましては、昨年度より17kg多い47kgほどでありました。収穫された栗については、仙北市の栗農家から消毒・殺虫後、むき栗・ペーストに加工していただき、潟上市の菓子業者と商品開発を進めております。

11 井川町定住化促進住宅について

去る9月4日に合資会社金子ビル開発、積水ハウス株式会社、町、町議会の関係者で、起工式を行い安全祈願をいたしました。現在、入居者の募集を行っており、町広報紙、ホームページ、有線放送で周知をしている他、明日12月4日の秋田魁新聞の折込広告にて広く周知いたすこととしております。なおこの後は、12月6日に井川町定住化促進住宅の現場内覧会を実施し、12月25日に町へ引き渡しされる予定となっております。

12 除雪対策について

今冬の除雪対策については、「令和2年度道路除雪計画」に基づき、町道実延長12.9kmのうち、幹線連絡道路及び集落内道路93.1kmを昨年度と同じく町内8社に委託し、歩道の除雪は、通勤通学路を中心に15kmを町内3社に委託しております。

今年度も11月25日に除雪対策会議を開催し、各町内会からの要望を伝えるとともに、除雪作業中の事故防止を図り、万全の除雪体制で臨むよう指示しております。

また、除雪業務は降雪状況に左右される不安定な側面があるため、今年度から安定的・継続的な除雪体制を確保・維持できるように最低保証を契約に盛り込むこととしております。

13 教育委員会関連行事について

町民文化祭の代替イベントとして開催された町民作品展覧会では、10月24日から28日の5日間、町公民館大集会室において、各種団体や義務教育学校の児童生徒らが作った作品、約270点を展示し、多数の来場者から鑑賞していただきました。また、期間中は会場内において、9月12日に行われた井川義務教育学校の学校祭の様子を映像で流し、入場制限により来校できなかった方々からも児童生徒の発表の様子を見ていただけたところです。

11月20日に行われた義務教育学校開校記念講演会では、仲台町内出身で現在は出版社「春風社」代表取締役の三浦衛氏を講師にお招きし、「ふるさとと私」をテーマにご講演いただきました。当日は5年生以上の児童生徒、町民ら合わせて約200人が参加し、三浦氏の講演とその後8、9年生の代表生徒らとの意見交換を聞いていただきました。

なお、開校記念行事については今年度を持って終了し、来年度以降の町民参加行事について、今後教育委員会において検討してまいります。

※公共事業等の発注状況および提出案件については「くらしの情報」コーナーにてお知らせいたします。

総合振興計画・総合戦略の審議が進む

11月26日、役場大会議室にて「第五次井川町総合振興計画」、「第2期井川町総合戦略」の第二回策定審議会が催されました。9月に行われた第一回策定審議会での審議を踏まえて作成された素案について委員の皆さんによる活発な議論が行われました。

□総合振興計画とは

長期的展望をもつ計画的・効率的な行政運営の指針として、将来予測に基づく本町の今後目指すべき将来像を描き、その達成のために取り組む施策の体系と執行体制を明確にするために策定される町政運営において最上位に位置づけられる最も基本的な計画です。計画期間は10年間で、令和3年年度から令和12年度までとなります。

□総合戦略とは

人口減少の抑制を始めとする持続可能な地域づくりは長い時間を要し持続的な取り組みが必要であることから、持続可能なまちづくりに向けた取り組み

みを充実、加速させていくために策定されるもので、推進期間は本町の最上位計画である第五次「井川町総合振興計画」の前期基本計画の期間に合わせ、令和3年度から令和7年度までの5年間となります。

□町民意向調査の結果

町では、次期総合振興計画並びに総合戦略策定の検討資料とすることを目的に、令和2年6月から7月にかけて、18歳以上90歳未満の井川町民1,000人を無作為に抽出し、郵送による調査票の配布・回収を行いました。

- ・調査票送付数 1,000件
- ・総回収数 539件
- ・有効回収数 539件
- ・回収率 53・9%

町民意向調査では大別して

- 1 井川町の住みよさ
- 2 井川町の自慢できるもの
- 3 井川町の動き、行政サービス、まちづくりへの参画

4 井川町の良いところ、

良くないところ

5 今後力を入れて欲しいこと

6 「豊かさ」について

7 こんな井川町にしたいという思い、まちづくりについてのアイデア、意見

の7点についてご意見を伺いました。

- 1 「井川町の住みよさ」に関しては、「住みよい」と「普通」を合わせると94・6%を占めることから、町民の多くは井川町での生活にほぼ満足していると判断されます。その理由としては、買い物に便利、駅が近く交通が便利など生活の利便性の高さを挙げる町民が多くなっています。また、学校や子育て支援、自然が豊かなことに対しても満足感が強いと判断されます。ただし、年代別にみると、70代は「住みよい」が50・0%を占めるのに対して、働き盛りに該当する50代では27・3%にとどまり、この年代では「住みづらい」の割合が5・7%と比較的高い傾向にあります。
- 2 「自慢できるもの」に関しては、「はい」（自慢できるものがある）が69・2%を占めています。内容は、圧倒的に国花苑に関する回答が多く、国

井川町総合振興計画並びに

総合戦略策定審議会委員（敬称略）

- 委員長 佐々木義幸
（株式会社秋田銀行五城目支店長）
- 副委員長 齊藤 徹
（株式会社アイセス代表取締役）
- 委員 升屋 重藏
（大麦町内会長）
- 委員 湊 一
（湖東3町商工会副会長）
- 委員 湊 直博
（北日本ボード工業株式会社代表取締役）
- 委員 安保 真由美
（子育て世代）
- 委員 小武海 笙子
（子育て世代）
- 委員 浅野 博明
（農業者）
- 委員 白川 智也
（農業者）
- 委員 三浦 智
（井川義務教育学校校長）
- 委員 小林 康子
（井川町芸術文化協会総務部長）
- 委員 檜森 友子
（井川町社会福祉協議会福祉活動専門員）
- 委員 小武海 文恵
（さくらサポーター）
- 委員 田中 弘美
（民生児童委員 主任児童委員）
- 委員 三浦 浩成
（株式会社北都銀行五城目支店長）

花苑やその桜が町民にとって町の象徴と受け取られていることがうかがえます。年代別にみると、10代では「はい」が53・3%と年代中で唯一60%を下回っています。

3 「井川町の動き、行政サービス、まちづくりへの参画」内の項目「井川町への関心」に関しては、全体では「とても関心がある」、「まあまあ関心がある」という回答の合計割合が74・8%を占めるものの、年代別に見ると年代が低いほど関心の度合いが低いという

はつきりした傾向があります。「まちづくりへの参画方法」では、町内会活動という身近な活動が55・7%を占める一方で、「わからない」という回答が31・9%で2番目に多くなっています。

「行政サービスへの満足度」に関しては、全体では「とても満足している」、「まあまあ満足」の合計が60・6%であり、一定の満足度を得ていると判断されます。ただし年代別にみると、この割合は、10〜30代が他の年代より低く、若い町民の満足度が比較的低いという結果となりました。

4 「井川町の良いところ、良いところ」というところについて、「良いところ」に関しては、教育・子育ての環境につ

いて評価が高く、自然環境や上下水道も町民に良いと認識されております。

一方、「良くないところ」では、「観光の魅力や仕掛け」という回答が他の項目を引き離して割合が高くなっています。

6 「今後力を入れて欲しい事」でも、「観光の魅力アップや仕掛けづくり」という回答が最も多くなっており、町民の間で広く共通の課題として認識されていることが分かります。

7 「豊かさ」に関しては、町民は、健康や衣食住の充実、円満な家庭・家族といった基本的な生活の安定を重要と考えていることがうかがえる結果となりました。

これらの結果から2つの特徴が認識できます。第1に、全体的に井川町での生活に満足感が大きいものの、年代別にみると「自慢できるものがある」、「井川町への関心」、「行政サービスの満足度」という項目で10〜30代の若い町民の関心や満足度が低いことです。「こんな井川町にしたい」、「まちづくりへのアイデア、意見」でも、若い人が定住できる町、戻ってくる町になってほしいという願いが強いと判断されることから、若い町民の行政サ

ビスの満足度、町の良さの認識をいかに高めるかが重要な課題となります。

第2が「観光」への取組の重要性です。町民の多くが日本国花苑を町の良さの象徴と考えていますが、その活用や観光の魅力度アップに関しては今後の取組に期待する声が多くなっています。日本国花苑の活用を中心に観光面での井川町の魅力度をアップし、それを積極的にPRして町外からの人の流れを呼び込む取り組みが求められています。

□第五次井川町総合振興計画

主な施策（素案）

- 環境・安全・インフラ
- ▼自然環境の保全▼生活環境の保全▼防災・防犯・交通安全の推進
- ▼住環境の整備と定住促進▼交通・通信体系の整備

- 健康・福祉・共生
- ▼保健・医療の充実と健康づくり
- ▼地域福祉の充実▼高齢者福祉の充実▼障がい者福祉の充実▼共生・協働によるまちづくり▼少子化対策の充実▼男女共同参画社会の形成

○産業振興

- ▼農林業の振興▼商工業の振興

と雇用創出▼観光の振興

○教育・文化・スポーツ

- ▼幼児教育の充実▼学校教育の充実▼生涯学習の推進▼芸術文化の振興と文化財の保護伝承▼生涯スポーツの振興

○行財政運営

- ▼効率的、効果的な行財政運営

□第二期井川町総合戦略

基本目標（素案）

- 地域の産業仕事づくり
- ▼農業者所得向上対策▼農業担い手支援▼起業・創業による雇用の創出▼地域資源を活用した観光振興
- 安心子育て環境づくり
- ▼結婚・出産支援▼子育て支援事業の充実▼井川っ子元氣プランの推進▼子育て世代の定住対策
- 健康で住みよいまちづくり
- ▼健診事業の充実による健康寿命の延伸▼空き家の利活用▼包括ケアシステムの充実▼地域コミュニティの活性化▼安全安心なまちづくり▼移住の促進

田中、新屋敷、羽立各町内の自主防災組織が、田中、新屋敷、羽立各町内および井川町消防団第二分団の協力のもと、第二回地域防災訓練を実施しました。訓練内容はコロナ禍におけるマスク不足を想定し、複合災害を防止するためのマスク作成訓練で、井川町赤十字奉仕団員や町内協賛企業、各町内の住民等、総勢約450名が参加しました。

地域防災訓練実行委員長を務めた松田総氏はのべ2週間超の訓練を終え、「関係者、各町内協力のもと、第二回地域防災訓練を無事行う事ができ、心よりお礼申し上げます。また数多くのご賛同をいただき、協賛していただきました企業様にも感謝いたします。今年度は、コロナ禍の影響で各行事等が中止になる中、『防災意識の継続』『災害はコロナと関係なく起こる』というテーマのもと、このような形で開催する事となりました。準備作業においても『密閉、密集、密接』を可能な限り避け、消毒を行うなど、出来る限りの感染予防対策のもと実施しました。コロナ禍以外にも課題が多い中、現状に

合わせた防災訓練スタイルを取り入れ、マスク作りを通して自主防災実技訓練で、参加者のわが町を、ふるさとを思う気持ちは一緒だと感じました。地域防災訓練なんて必要だろうかと思う方にも、まずは参加してみることから始めていただきたいと思います。」と述べられました。

また、防災活動に対し「近年、『今までにない』『過去最大』といった言葉を多く耳にし、我々も消防団として水害現場に多く出動しました。災害現場では小さな情報も必要になります。今回のような防災訓練のような機会を通し



て、まずは地域の皆様と交流し、皆様の顔を覚える事、そして我々の顔と活動を知って頂くことが大事だと考えています。」

「井川の諸先輩とお話するたびに、その元気さと故郷を思う気持ちの強さにただただ脱帽するばかりで、自分の志も行動もまだまだだと痛感します。わが町を大事に思う先輩方を誇りに思い、『頼られる組織』を目指して活動を続けていきたいと思えます。」と熱く語りました。



スポーツの結果

12月13日

第35回全町オープンバレーボール大会

第22回ソフトバレーボール大会

▽オープンバレーボール

優勝 MVCチーム

準優勝 GVCチーム

▽ソフトバレーボール(女子)

優勝 義務教育学校

バレー部チーム

準優勝 かりふらわーチーム

▽ソフトバレーボール(トリム)

優勝 MVC1チーム

準優勝 MVC2チーム

12月13日

第40回湖電旗争奪少年剣道大会

▽個人戦

高学年女子の部

第三位 湊 愛美

▽団体戦

高学年の部

第三位 井川剣道スポーツ少年団

先鋒 大谷 永粋

次鋒 小林 礼仁

中堅 佐藤 花穂

副将 小林 咲羽

大将 湊 愛美

こどもセンターまつりが開かれる

この日、こどもセンターにてこどもセンターまつりが開催され、園児たちがこの日のために練習したお遊戯や劇発表を保護者等の前で元気に披露しました。

こどもセンターまつりは新型コロナウイルス感染症防止のため、2部入れ替え制で行われました。第1部は0歳児から2歳児の発表が行われ、なかには泣き出してしまってお子さんもいましたが、大好きな歌に合わせてかわいらしいしぐさを見せたり、手作りの楽器に合わせてリズムをとってみせてくれま



した。

第2部では3歳児から5歳児の発表が行われました。3歳児による『てぶくる』、4歳児による『3びきのやぎのらがらどん』、5歳児による『つるのおんがえし』の劇発表ではかわいらしい演技で会場を楽しませました。また、歌やダンス、なわとび、フラフープ、跳び箱といった発表では、見事な演技を披露し、保護者らを大いに驚かせました。

9年生が町長にまちづくりを提言

この日、義務教育学校9年生の生徒が総合的な学習の時間で「いかわ未来学」の一環として齋藤町長にまちづくりの提言を行いました。

授業は5班に分かれた生徒たちが、グループで考えた井川町の活性化策を発表し、それに対して町長が質問をし、グループで答えるという形式で進められました。

発表では「井川のソウルフードを開発する」「国花苑の桜全種にキャラクターを作り、カード化する」「桜だけでなく、バラ園のバラを使って特産品



を作る」「空き家と農地を利用してお試し移住に取り組む」など、若く柔軟な発想が次々と飛び出しました。締めあいさつで齋藤町長は「町のPR不足を指摘して貰いましたが、PRの基本は口コミです。9年生のみなさんは来年から高校生になり、町外で学ばれると思います。今回の授業で学んだ井川の良いところを是非口コミでPRしてください。」と9年生の生徒に期待を寄せました。

1月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	20日(水)、27日(水) 初級コース 18:30から 中級コース 19:30から	井川町公民館
和太鼓サークル	9日(土)、23日(土) 17:00から	井川町公民館

生涯学習 だより

井川町教育委員会
生涯学習班

TEL(874)4422 有線4406

・ 伝言板 ・ ~みんなと楽しく活動してみませんか~

選書ツアーが行われました!

井川町公民館図書室リニューアルに伴う選書ツアーが12月12日(土)に行われ、下は義務教育学校6年生から上は70代まで幅広い年齢層の読書が好きな町民22名が参加しました。参加者たちは午前中に秋田県立図書館を訪れ、選書とはどんなものかを学ぶ講義を受けた後、書庫にて珍しい図書や昔の新聞など、普段は見ることのできない貴重な資料を見学しました。午後からはジュンク堂秋田店にて図書室においてほしい本を選びました。リニューアルの際には、参加者たちが楽しみながら選んだ本が、内容を紹介する手作りポップと共に展示されますので、お楽しみにしてお待ちください。

選書された本の一例

タイトル	著者名	出版社
プログラムはなぜ動くのか	矢沢 久雄	日経BP社
勉強が楽しくなっちゃう本	QuizKnock	朝日新聞出版
明治を生きた男装の女医	田中 ひかる	中央公論社
片づけは減らすが9割	阪口 ゆうこ	ぱる出版
日没	桐野 夏生	岩波書店
万葉学者、墓をしまい母を送る	上野 誠	講談社
カラスの教科書	松原 始	雷鳥社
世界最高の話し方	岡本 純子	東洋経済新報社
生物と無生物のあいだ	福岡 伸一	講談社
愛なき世界	三浦 しをん	中央公論新社



△貴重な資料を見学する参加者たち

その他、多数の本が選書されました。

【問い合わせ】

井川町教育委員会 生涯学習班

電話874-4422 有線4406

「小さな絵教室」作品を さくら駅に展示します

▷1回目:1月7日(木)まで

▷2回目:1月7日(木)~1月21日(木)

「わんぱく雪まつり」中止

例年開催しておりましたわんぱく雪まつりについて、役員会での話し合いの結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とさせていただきます。

開催を楽しみにしていた皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

女性消防団 ~Let's try!~



みなさま、年末年始いかがお過ごしでしょうか。
家族みんなが揃うお正月だからこそ、防災について
話し合ってみませんか？

ということで、今回はどのご家庭にもありそうな
インスタント麺を水で作ってみました。
熱湯で作ると3分で食べられるインスタント麺は、
常温の水ではどのくらいの時間で食べられるのでしょうか…

用意したのは袋ラーメン、カップラーメン、カップうどん、カップそばの4種類です。

それぞれ使用する水の量が違い、今回用意したものでは

- 袋ラーメン …450~500ml
- カップラーメン…300ml
- カップうどん …410ml
- カップそば …350mlでした。

商品やメーカーさんによって差はあると思いますが、カップラーメンが一番少ない水の量で作れました。

普段食べている時はなかなか気づきませんが、うどんよりもそばのほうが少ない水で作ることができますね！
また、袋ラーメンは袋をそのまま容器として使ったため待っている間の固定が大変でしたが、カップ麺よりも
かさばらないので、より少ないスペースで備蓄ができます。



3分…まだまだ硬いまま
15分…まだ食べられません。箸が刺さらない…
30分…やや芯はありますが、問題なく食べられるよう
になりました。
40分…ようやくいつも食べているような柔らかさに！
うどんはまだ少し硬めの気がしました。

冷たいのは当然ですが、味に変化はなくどれも美味
しくいただくことができました！
ちなみに一番好評だったのは「そば」でした。
また、インスタントうどんに水を入れて5時間放置して
みた…と実験した団員の報告では、麺がふやけること
もなく冷やしうどんのようで美味しかったとのことでした。
うどんは時間があるときにいいかもしれませんね。

災害時、ガスや電気が止まってしまうなど、お湯が沸かせない状況におかれるかもしれません。
そのような時、水でもインスタント麺は食べることができます。インスタント麺は、手軽に安く購入できます。
また賞味期限が近づいても入れ替えをしやすいので、備蓄におすすめのアイテムの一つです。
備蓄をしたいけど何を買えばいいかわからない…という方は、まずは水とインスタント麺から始めてみるのはい
かがでしょうか？

1月

くらしの 情報

会計年度任用職員募集

町では令和3年4月1日より勤務していただける「会計年度任用職員」を募集します。希望される方は、履歴書及び免許証等を持参のうえ、役場総務課へお申し込みください。
※郵送での提出も可。郵送で提出する場合は資格免許証等の写しを同封し、面接の際に原本を持参ください。

【申し込み受付期間】

令和3年1月6日（水）

～1月25日（月）（必着）

○事務補助員

- 募集人数 若干名
- 業務内容 役場及びその他の公共施設における事務補助
- 応募条件 パソコン（ワード、エクセル等）の使用経験がある方
- 待遇 パートタイム 実働7時間 時給806円
- 休日 土、日曜日及び祝祭日

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎月第1・第3水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行などの窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

○公共施設管理員

- 募集人数 若干名
- 業務内容
 - ① 来館来苑者等への応対、施設の清掃等管理、施設周辺の草刈、樹木の剪定等施設の環境美化など
 - ② 来館来苑者等への応対、施設の清掃等管理など
- 待遇 パートタイム 実働7時間 ①時給884円～939円 ②時給830円～890円
- 休日 日曜日、祝祭日を含め不定期（シフト交代制による）
- ※ 日本国花苑ふれあいプラザ管理棟の職員も年間雇用いたします。
- 勤務場所
 - 農村環境改善センター、老人福祉センター、子育て支援多世代交流館、定住促進センター、スポーツセンター、日本国花苑ふれあいプラザ管理棟など

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民生活課	
住民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416 874-4415 (戸籍)
医療保険班 iryu@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉課	
長寿福祉班 fukushi@town.ikawa.akita.jp	874-4417
子ども・子育て支援班 kosodate@town.ikawa.akita.jp	874-4426
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
環境整備班 kankyou@town.ikawa.akita.jp	874-4420 874-4421 (水道)
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

○バス運転士

- 募集人数 1名
- 応募資格 大型車免許の所有者
- 業務内容 町有バスの運転及び管理等
- 待遇
 - ① フルタイム 実働7時間45分 月給145,885円
 - ② パートタイム 実働7時間 時給896円～1,026円
- 休日 不定期ですが、週2～3日程度の休日となります。

○看護師

- 募集人数 1名
- 業務内容 診療所での看護業務
- 応募資格 正・准看護師資格がある方
- 待遇 パートタイム 実働5時間 時給1,015円～1,250円
- 勤務日 平日・週2～3日

【共通事項】

- ・ 規定により期末手当、通勤手当等の支給があります。
- ・ 社会保険（健康保険・厚生年金保険）

【井川町診療所よりお知らせ】

☆ 1月の診療日

午前受付 8:30～11:30 診療 9:00～12:00
午後受付 13:30～16:30 診療 14:00～17:00

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4後	5	6前	7	8	9
10	11後	12	13前	14	15	16
17	18後	19	20前	21	22	23
24	25後	26	27前	28	29	30
31						

…休診日

前…午前のみ診療 後…午後のみ診療

等の加入があります。資格を有する職種の場合、令和3年3月までに資格を取得できない場合は採用を取り消します。
雇用期間は令和3年4月より1年間です。（人事評価等による更新あり）
【問い合わせ】総務課 総務班
電話874-4411 有線4577

第2回 町内会長会議

12月13日、令和2年度第2回町内会長会議が開催され、町内会からの要望事項に対する実施状況について町からの回答書が配られたほか、役場各課より冬期間にかかる連絡事項等についての説明が行われました。町からの主な連絡事項の内容は次のとおりです。

- ▽各分館への空調設置について
- ▽新型コロナウイルス感染症対策用品購入助成金について
- ▽各分館（児童館）の管理について
- ▽ゴミ出しルールの順守について
- ▽除雪作業へのご協力について
- ▽下水道異物流入について
- ▽冬期間の児童生徒の事故防止について
- ▽教育委員会関連施設の年末年始について
- ▽公民館図書室のリニューアルについて

1月のカレンダー

- 4日（月）井川町消防団出初式
（町農村環境改善センター）
- 4日（月）官公庁仕事始め
- 10日（日）全町バスケットボール・
フリースロー大会（町民体育館）
- 19日（火）農業委員会総会（役場会議室）

◆公共工事等の発注状況◆

□総務課

- 防災拠点施設整備工事設計・監理業務委託株式会社小畑設計事務所 3,734千円
- 基幹系パソコン等機器購入株式会社ビー・エス・サイト 5,267千円

- 避難所空調設備設置工事設計監理業務委託有限会社花田設計事務所 7,172千円

- テレワーク端末等機器購入株式会社アイネックス 12,364千円

- 井川町役場送迎車購入(1) 秋田トヨタ株式会社 4,163千円

- 井川町役場送迎車購入(2) 秋田日産自動車株式会社 3,900千円

- 井川町役場資材運搬車購入 秋田トヨタ株式会社 3,736千円

- 大台地区防災拠点施設建設工事 森本建築 23,375千円

- 横岡地区防災拠点施設建設工事 株式会社加藤建設 29,810千円

□町民生活課

- 井川町役場マイクロバス購入 西東北日野自動車株式会社 8,008千円

□健康福祉課

- 井川町老人福祉センター浴室改修工事 むつみ建設株式会社 23,430千円
- 井川こどもセンター遊具設置工事 株式会社レオ秋田営業所 8,987千円

□産業課

- 坂本2号線舗装補修工事 有限会社カツタ建設 3,126千円

- 日本国花苑ふるさと創生の森除間伐工事 湖東森林組合 5,478千円

- 羽立5号線側溝改良工事 有限会社基恵工業 5,830千円

- 坂本地内配水管敷設替工事 株式会社小林組 6,325千円

- 日本国花苑林内歩道等整備工事 むつみ造園土木株式会社 12,100千円

- 仲台ポンプ場発電機設備設置工事 秋田東北商事株式会社 18,480千円

- 八幡1号線側溝改良工事 川原建設 4,895千円

- 下村谷地中線防雪柵張出収納業務委託 有限会社三嶽建設 1,980千円

※千円未満を切り捨てています。

「特別障害者手当」を ご存じですか？

「特別障害者手当」は、20歳以上の方であって、精神または身体に著しく重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする方に支給される手当です。

□手当額 月額27,350円（R2年度）
※詳細は左記へお問合せください。

【問い合わせ】健康福祉課 長寿福祉班
電話 874-4417 / 有線 4432

◆井川町議会12月定例会で 可決された主な案件等◆

- 井川町職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 井川町税条例の一部を改正する条例
- 井川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

□令和2年度井川町一般会計予算に、歳入歳出それぞれ42,800千円を追加し、予算総額を3,981,500千円としました。

【補正の主な内容】

- 告知放送システム保守委託 1,580千円
- 後期高齢者医療特別会計繰出金 1,683千円
- 介護保険事業特別会計繰出金 1,109千円
- 保育料支援費補助金 1,692千円
- 下水道事業特別会計繰出金 33,824千円
- 消防団通信器具購入費 1,198千円
- 義務教育学校図書購入費 1,498千円 など

「定期救命講習」のお知らせ

- 内容 AEDを用いた心肺蘇生法
 - 日時 1月17日（日）9時～12時
 - 場所 湖東地区消防本部
- ※講習は無料です。受講を希望する方は前々日までに申込みください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部
電話 874-2420



住民税・所得税の申告相談 が始まります

町では、令和3年度町県民税及び令和2年分所得税の申告相談を実施します。内容をよく読み、早めのご準備をお願いします。

なお、この申告は、町県民税・所得税の税額や、国民健康保険税等の各種保険料の算定の基礎となるほか、福祉医療制度の適用にも影響がありますので、必要な方は確実に申告しましょう。

■申告が必要な方

- ▽令和3年1月1日現在で井川町に住民登録があり、次のいずれかに該当する場合
 - ① 営業・農業・不動産・一時所得・雑所得・譲渡所得等がある方
 - ② 2カ所以上の事業所からの給与収入がある方
 - ③ 給与収入があり、年末調整をされていない方
 - ④ 事業所から町へ給与支払報告書の提出がない方（勤務先へご確認下さい）
 - ⑤ 海外からの年金収入がある方
 - ⑥ 各種所得控除（扶養控除・医療費控除・生命保険料控除等）の適用を追加される方

■申告する必要がない方

- ① 一カ所の事業所からの給与のみで、年末調整済みであり、勤務先から町へ給与支払報告書が提出されている方
 - ② 収入は年金のみで、148万円以下の方
 - ※ 65歳未満の方（昭和31年1月2日以降生まれ）は、98万円以下
 - ③ 税務署が設置する確定申告会場、e-TAX、その他の方法で確定申告書を提出される方
 - ※ 申告の必要性の判断にあたっては、次ページのフローチャートもご参照ください。
- 申告に必要なもの
- 印鑑
 - 次の①、②のどちらか
 - ① マイナンバーカード
 - ② 個人番号通知カード及び身元確認書類（運転免許証・健康保険証等）
 - 税務署から送付されたお知らせハガキ（該当者のみ）

□ 還付金振込先口座がわかるもの（還付申告者ご本人名義の口座に限る）

□ 所得に係る書類

① 給与・年金の源泉徴収票や給与支払証明書

② 営業・農業・不動産など、その他の所得がある方は、収支計算書や帳簿、領収書など

□ 控除内容を証明できる書類

① 社会保険料控除

令和2年中に支払った健康保険料や、国民年金等の金額が確認できる書類

② 生命保険料控除

地震保険料 等控除

令和2年分の控除支払証明書

③ 配偶者控除・扶養控除

配偶者・扶養控除対象者の令和2年中の収入がわかる書類（源泉徴収票等）

④ 障害者控除

障害者手帳、障害者控除対象者認定書等

⑤ 住宅借入金特別控除

令和2年中に住宅を取得した方は、登記事項証明書、契約書、借入金残高証明書、源泉徴収票、すまい給付金等の補助金関係書類

⑥ 医療費控除

「医療費控除の明細書」または医療保険者等が発行した「医療費通知」

※ 医療費の領収書では控除を適

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 大台井内	6
7	8 井内仲台	9 大寺沢綱木沢	10 施田館岡赤沢	11	12	13
14	15 八幡大倉保野子	16 宇治木小泉	17 小泉新聞	18 今戸	19 今戸	20
21	22 小今戸	23	24 新屋敷さくら	25 街道	26 街道	27

3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2 羽立	3 小竹花中下村上村	4 坂本大野地横岡	5 海老沢	6
7 全町	8	9 全町	10 全町	11 全町	12 全町	13
14	15 全町	16	17	18	19	20

○会場

・施田コミュニティーセンター

2月5日（金）～2月10日（水）土日除く

・井川町役場大会議室

2月15日（月）～3月15日（月）土日・祝日除く

（3月1日・3月8日は調整休日、3月7日は日曜開催日）

○時間：午前9時から正午・午後1時から午後4時

○各町内指定日にご来場できない方は全町指定日にご来場くださるようご協力をお願いします。

…申告相談を行わない日

【問い合わせ】井川町役場総務課 税務班
電話 874-4414 / 有線 4500

用できませんのでご注意ください。なお「医療費控除の明細書」の様式は、本広報に併せて全戸配布しているほか、会場や役場税務班に備え付けていますのでご活用下さい。

⑦その他の所得控除
控除の内容を証明できる書類

■その他

・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場にお越しの際は、入口に設置された検温機での検温、手指消毒及びマスクの着用をお願いいたします。また、発熱やせき、喉の痛みなどの症状がある場合は、ご来場をお控え下さいますようお願いいたします。

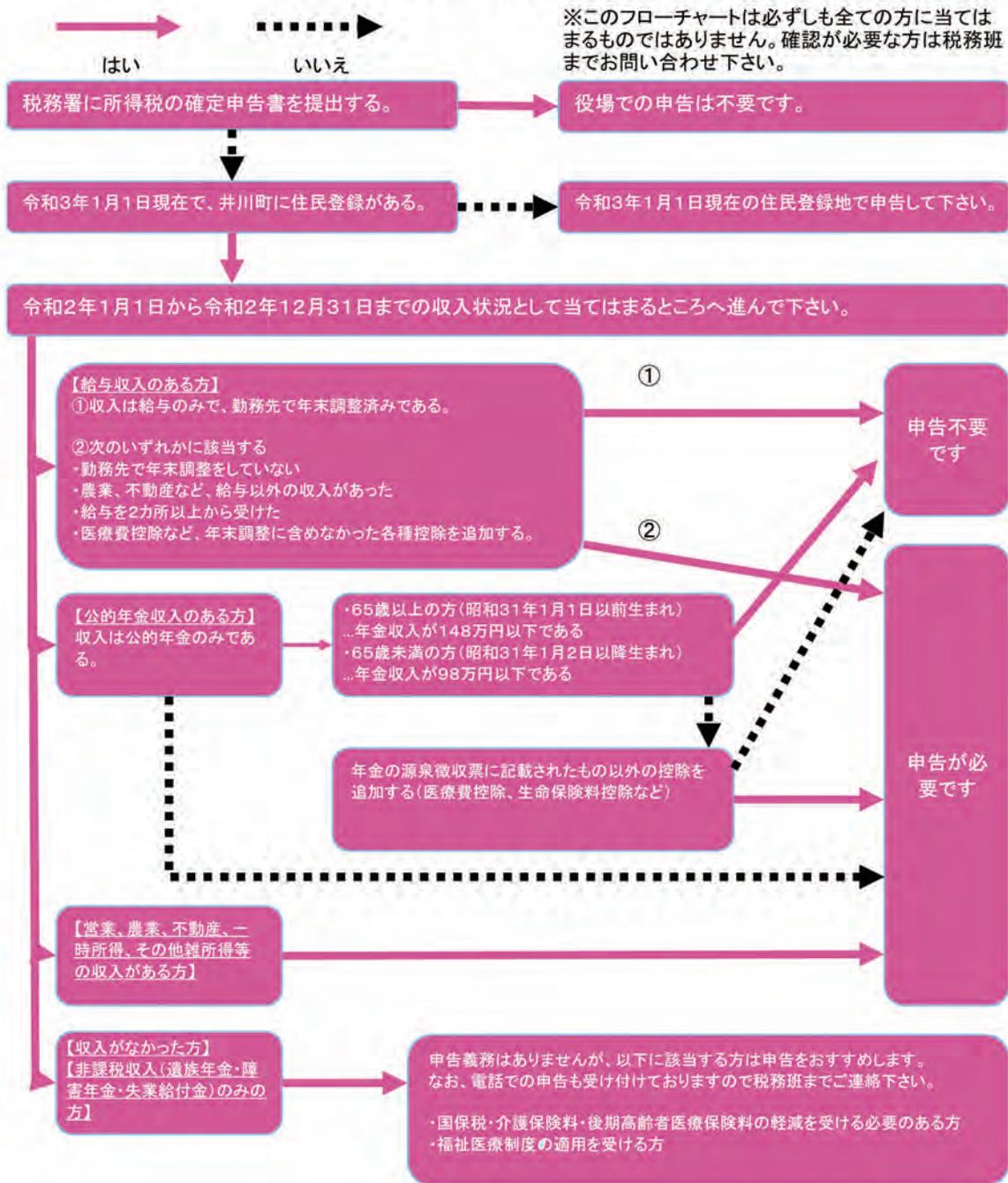
・役場にて所得税の確定申告をされる方については、昨年度から電子申告へのご協力をお願いしております。新たに電子申告をご利用される方については、利用登録のため数分程度時間を要します。

・令和2年産米の自家消費分の単価は、1俵あたり12,400円になります。

・土地や建物の売却、株式等の譲渡など、内容によっては税務署での申告をお願いする場合がありますので、当該内容をお知らせされる方は税務署で申告することをすすめます。あらかじめご了承ください。

※本紙面のほか、申告に関する補足情報及び「医療費控除の明細書」の様式を全戸配布しておりますので、併せてご確認ください。

町・県民税申告フローチャート



寄贈

教育委員会に図書購入資金が
寄付される



11月27日、首都圏ふるさと井川会より、井川町教育委員会に、子どもたちの読書活動を支援するための文庫設置費として寄付を頂きました。

井川町社会福祉協議会に米が
寄付される



12月22日、井川町農業委員会より、井川町社会福祉協議会を通して、新型コロナウイルス感染症により経済的に特に影響を受けた方へ米が贈られました。

功績をたたえて

井川町体育協会創立50周年記念式典にて表彰を受けられた方々と、功績のあった分野についてご紹介します。
※敬称は省略します。

【功労賞】

伊藤 俊郎 (第九代会長)
中山 英悦 (第十代会長)

【特別栄光賞】

斎藤 璃久 (野球)

【表彰】

伊藤 嘉道 (グラウンドゴルフ)
伊藤 次男 (グラウンドゴルフ)

澤石 清兼 (野球)

浅野 義幸 (野球)

半田 久士 (柔道連盟)

澤石 弘一 (スキー)



包括支援センターよりお知らせ

「はつらつ男性クラブ」

「はつらつ軽運動教室」

□日時

男性クラブ

1月18日(月)、25日(月)

2月5日(金)

9時30分～11時まで

軽運動教室

1月12日(火)、26日(火)

9時30分～11時まで

□場所 健康センター

□内容 軽運動やストレッチ体操

□対象 65歳以上の方

「のんびり体操教室」

□日時

1月19日(火) 9時半～11時まで

□内容 保健師の健康チェック

□場所 健康センター

□対象 65歳以上の方

※「はつらつ軽運動教室」および「のんびり体操教室」について、参加者の増加により、新型コロナウイルス感染症予防策として、参加人数を制限せざるを得ない状況です。申し訳ありませんが、しばらくの間、新規の方の参加をお断りさせていただきますので、よろしくお願いたします。

※各クラブ、教室にご参加の際はバスオールの持参をお願いします。

【問い合わせ】井川町地域包括支援センター

電話8693-5230/有線4359

「健康出前講座」開催

レクリエーション等を通じて地域の方々と楽しく交流を図ります。ご近所お誘いあわせの上、ご参加ください。

1月13日(水)	午前	小竹花
1月14日(木)	午前	街道
1月15日(金)	午後	羽立
1月18日(月)	午後	中下村
1月19日(火)	午後	横岡
1月28日(木)	午前	今戸
1月29日(金)	午後	新間
2月1日(月)	午後	坂本
	午後	上村

□場所 各町内の分館

□時間 午前/9時30分～11時30分
午後/13時30分～15時30分

【問い合わせ】健康福祉課

電話874-3300/有線4455

「ゆうゆう倶楽部」の開催

体を動かしたり、笑い合ったり、みんなで楽しい時間を過ごしましょう。普段、ゆうゆうを利用していない方も、お気軽にご参加ください。申込みは不要です。

□日時 1月21日(木)

午前10時～11時30分頃

□場所 老人福祉センターゆうゆう

□内容 保健師の健康チェック、軽運動、講話『交通安全について』(五城目警察署高齢者安全安心アドバイザー)

□対象者 65歳以上の方

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会

電話874-2611/有線4451

見て！ みて！

ジュネスドミール&町営住宅入居者募集

ジュネスドミール ▽1LDK 3室、2LDK 3室 申込期間1/4-1/22
町営住宅 ▽かいどう団地119号（H6建設） 申込期間1/6-1/20



詳細は町ウェブサイトをご覧ください。【問い合わせ】
産業課 環境整備班へお問合せ下さい。 産業課 環境整備班
電話 874-4420
有線 4464

(町ウェブサイト「ジュネスドミール入居者募集」)

秋田県司法書士会による「無料相談会」

①相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。要予約。
□日時 1月21日(木) 13時~16時
□会場 潟上市飯田川出張所
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-853-0166 / 有線 4523

弁護士による「無料法律相談」開催

法律に関わる問題に関して弁護士が無料で相談に応じます。なお、事前の予約が必要です。
□日時 1月26日(火) 10時~11時30分
□会場 町健康センター
□相談員 弁護士
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-853-0166 / 有線 4523

精神科医師による「心の健康相談日」

□相談日 1月13日(水)、27日(水) 13時30分~15時(要予約)
□場所 秋田中央保健所(潟上市)
【問い合わせ】
秋田地域振興局福祉環境部企画福祉課
調整・障害者班(秋田中央保健所)
電話 018-855-5171

「自然観察会・体験教室」開催

□日時 3月14日(日) 10時~12時
□内容 孟宗竹で一輪挿しとペン立て作り~孟宗竹を加工して作ってみよう!
□場所 環境と文化のむら(五城目町)
□申込み イベントの前日までお申込みください。参加費は無料です。
【申し込み】秋田県環境と文化のむら
電話 018-852-2202

「未来農業のフロンティア育成研修生」募集

新たに農業を開始する方などを対象に、実習や講座を通じて営農に必要な知識や技術を習得する研修生を募集します。
□研修先・研修コース 県農業試験場(作物、野菜、花き)、県果樹試験場、かつの果樹センター(りんご等)、県果樹試験場天王分場(梨等)
□研修期間 令和3年4月~5年3月
□応募資格 ①新たに農業を開始する方などで農業で自立する意欲が高い方
②研修終了後に県内で就農する方
③原則 50歳未満の方
□募集期間 1月14日(木)まで
□応募先 役場産業課 産業振興班
電話 018-874-4418 / 有線 4546
※詳しくは秋田県農業研修センターのウェブサイトをご覧ください。
【問い合わせ】秋田県農業研修センター
電話 018-881-3611

「公共職業訓練受講生」募集

□訓練期間 3月2日~7月30日
□訓練時間 9時30分~15時40分
□会場 ポリテクセンター秋田
□訓練科(定員) テクニカルオペレーション科(15名)
□募集期間 1月6日~29日
※受講料は無料。テキスト代等は自己負担です。詳細はお問い合わせください。
【問い合わせ】ポリテクセンター秋田 訓練科
受講者第一係 電話 018-873-3178

秋田北税務署から確定申告のお知らせです

○新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減して安全・安心に申告・納税していただくための3つの提案です。
(1) スマホ又はパソコンで自宅からの申告・申請をお勧めします
(2) 質問は電話相談をお勧めします
(3) 納付はキャッシュレスをお勧めします
○申告書作成会場は秋田県労働会館「フォーラムアキタ」です。
・開設期間: 令和3年2月1日(月) ~ 3月15日(月)の平日並びに2月21日(日)及び2月28日(日) ※2月21日(日)及び2月28日(日)以外の土日祝日は開設しません。
・開設時間: 午前9時~午後4時
・所在地: 秋田市中通6丁目7-36
・秋田北税務署内には申告書作成会場を設置しておりません。
○申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は各会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。※配付方法の詳細は、別途国税庁ホームページ等によりお知らせします。※「入場整理券」の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。
【問い合わせ】秋田北税務署
電話 018-845-1161
自動音声案内で一般的な相談は1、税務署への個別のお問い合わせは2を選択してください。
(確定申告時期は確定申告に関する相談は0を選択してください。)

駐在所だより

井川警察官駐在所
電話 874-2345 有線 99000

110番通報の適切な利用の促進

「110番の正しい利用」

① 110番通報の適切な利用
事件、事故、不審者情報など、適切に効果的な110番通報をお願いします。

② 110番通報の要領

通報者にお聴きしますので、落ちていて質問に答えてください。

・何があったのか(交通事故、ドロボー、けんかなど)
・いつあったのか(何分位前、何時頃)
・場所はどこか(市町村名から)

・犯人は(人相、服装、人数、車のナンバー、逃げた方向など)
・事件事故の状況は(けが人の有無)

・あなたの住所、氏名、電話番号、事件との関係

③ 110番になじまないもの

▽各種相談、案内、行事、事件等の問い合わせ
▽運転免許に関する問い合わせ
▽警察署、交番などの電話番号等の照会

※警察に対する相談は、「#9110」でつながります。

【携帯電話からの110番のかけ方】

・局番なしで「110」を押してください。

・通話中は、できる限り場所を移動しないでください。

・自動車を運転しながらの使用は、法律により禁止されています。

・自動車を運転しながらの使用は、法律により禁止されています。

・自動車を運転しながらの使用は、法律により禁止されています。



松田 彩菜さん (新屋敷)
 医者になって、多くの人を助け、医療の発展につくしたいです。



三浦 創さん (仲 台)
 建築家になってたくさんの家を設計したいです。



ミッキーの日記
Miki's diary

December 2020
 2020年12月

Hello!

The first snow came in December. I was really happy! I love the white powdery snow we often have in Akita. It is fun to have snowball fights or build a snowman in it. When it was sunny on the weekends, Nate and I went walking in the park. It is fun for me to walk in the park and see the trees covered in snow. It's really beautiful.

Christmas was also in December. I love Christmas! I decorated my house with a Christmas tree. I also made cookies and watched Christmas movies.

The students could also enjoy Christmas activities. For the last English class before winter vacation, we had a Christmas party. We made English Christmas cards and sang English Christmas songs. It was very fun! I think everyone had a good time.

Thank you for reading,

Miki

こんにちは！

12月に初雪が降りました。わくわくしました！秋田でよく見かける白い粉雪が大好きです。雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりするのが楽しいです。週末は晴れていたの、ネイトと私は公園を散歩しました。公園を散歩して、雪に覆われた木々を見て楽しみました。とてもきれいでした。

12月にはクリスマスがあります。クリスマスが大好きです！家でクリスマスツリーを飾りました。クッキーを作ったり、クリスマス映画を見たりしました。

子どもたちも学校でクリスマスの活動を行いました。冬休み前の最後の英語の授業では、クリスマスパーティーをしました。英語のクリスマスカードを作って、英語のクリスマスソングを歌いました。とても楽しかったです！みんな楽しい時間を過ごしたと思います。

読んでくれてありがとうございます。

ミッキー

短歌

井川短歌会詠草

来る年に遠くにあれど灯火が見ゆればそれをめざして行かん	目覚めれば真白き雪は一面に雀は梢で雪ふり落す	養殖の筏連なる有明の海より見たる日の豊かさよ	楽しみも絆も断たれしこの年を記憶にとどめ来る年を待つ	「元気があ」「元気であったがあ」「元気でなあ」待合室に明るくひびく	カーテンを開けば目に入る銀世界師走の使者は突然に来る	白きもの降りて飲食あるだるか小鳥は朝に歓喜をうたう	年の瀬の買い物の人らみなマスク目と目で笑みて無事をたしかむ
すずきいさむ	渡辺 京子	斎藤 節子	長嶋 亮子	遠藤由美子	伊藤ミヤ子	小林 康子	遠藤恵美子



みなくる 今月の予定



絵本ワークショップ

1月6日(水) ① 10:30~11:30 ② 13:30~14:30
イタリア ダリオ夫妻による絵本ワークショップ。今回は井川義務教育学校の生徒(放課後児童クラブ)を対象に行います。①と②は同じ内容です。

おやつカフェ~アナログで遊ぼう!

1月7日(木) 10:00~12:00

喫茶コーナーです。どなたでも参加自由・出入り自由です。参加費は200円。将棋・オセロ・カードゲーム等、アナログの遊びを楽しみませんか?

今回は、2月11日(木)にみなくる庵を開催します。

ハーバリウム作り

1月9日(土) 10:30~

多世代の方が対象です。こどもの参加は小学生以上になります。親子で一緒に参加してみませんか?。要申込みで、参加費は600円です。

手作りランド

1月14日(木) 10:30~

今年の干支「丑」をテーマに手作りを楽しむ講座です。要申込みで、参加費200円です。定員は10名まで。

子育ておしゃべりサロン

1月15日(金) 10:30~

子育て中のママさんはじめ、地域の色々な世代の方の情報交換の場です。今回は「足育」をテーマにお話を聞いたり、楽しくおしゃべりします。参加費無料です。

絵本セラピー講座

1月21日(木) 10:30~

今回は絵本セラピストの方を講師にお招きし、講話を頂きます。絵本を投資手、語り合ってみませんか?飲み物・おやつもあります。多世代の方が対象です。参加無料。申込みは4日から。

アロマ講座

1月29日(金) 10:30~

今回はアロマワックスサシェを作ります。良い香りです。リラックスしませんか?多世代の方が対象です。参加費は1500円です。申込みは4日から。

みなくる節分

2月1日(月) 10:30~

歌や手遊び、ミニゲーム等で楽しみましょう。ちょっとしたおみやげもあります。

保健だより・子育て情報

むしばななかつたよ
ぼくたち、わたしたち



二田 昊弥ちゃん
(坂本)



石井 愛梨ちゃん
(八幡)

【2歳児】

保健だより ● 1月分

健康相談・母子健康手帳交付

月日	健診名	内容	受付時間・会場
1月4日 18日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00~17:00
2月1日 15日	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康福祉課

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
1月22日 (金)	すくすく学級	令和2年11月生まれ	身体計測、保健指導	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	R元年12月、R2年2~3月、R2年5,6,8,9月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察	13:00~13:15 健康センター
	3歳児健診	H29年6月~9月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察	12:45~13:00 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田厚生医療センター	電話予約は毎週月~金曜日の13:30~15:30 検診当日は8:00までに病院外来受付窓口へ	病院・保健活動室 電話 880-3013

食生活改善推進協議会・食生活改善推進員養成講座

月日	内容	受付時間・会場
1月19日 (火)	・レクダンス ・「免疫力向上学習会」講話、調理実習ほか	9:30~13:00 町農環センター

定期予防接種・子宮がん検診のお知らせ

【定期予防接種】

□予防接種の種類:MRワクチン、BCG、四種混合、不活化ポリオ、日本脳炎、小児用肺炎球菌、ヒブ(Hib)、水痘、B型肝炎

□実施方法:秋田県内予防接種協力医療機関での個別接種

※医療機関の詳細については、健康福祉課へお問い合わせください。

医療機関によって予約制で実施している場合や実施曜日、実施時間が決まっている場合がありますので、事前にご確認ください。

□持参するもの:母子健康手帳、予診票

【子宮がん検診】

□子宮がん検診を町と契約した医療機関で受ける事ができます。

※詳しくは、健康福祉課にお問い合わせください。

【問い合わせ】健康福祉課 電話 874-3300 / 有線 4455

月・木・金は「わいわい広場」の日。

時間は、11:00~

就学前のお友だちとお家の方が集まって、歌や手遊び、絵本の読み聞かせなどを楽しみます。参加や出入りは自由です。

1/3まで臨時休館日です。



【問い合わせ】 **みなくる** (子育て支援多世代交流館)
電話 838-6913 有線 3790

人口などの動き

(12月1日現在)

人口	男	2,178人 (-24)
	女	2,417人 (-59)
	計	4,595人 (-83)
世帯数		1,746戸 (6)

() 内は前年同月との比較

□お誕生おめでとう

安田 惺那 (未来也・千紘)

□お悔やみ申し上げます

- 門間 國美 (88歳・井内)
- 森田 力 (83歳・街道)
- 菅生 佐一郎 (79歳・井内)
- 齋藤 セツ (100歳・新聞)
- 澤石 アサ子 (87歳・井内)
- 石井 嘉一 (94歳・八幡)
- 小林 弘子 (92歳・館岡)
- 半田 節子 (87歳・羽立)
- 川村 ツヨエ (92歳・宇治木)

※11/21~12/20に届出があったもので、ご本人やご家族等の同意を得た方のみ掲載してます。掲載を希望されない場合は届出の際に窓口へお申し付けください。

善意

□地域福祉基金へ

- ・小泉町内の伊藤 祐子さんより亡母フサ子さんの香典返しとして
 - ・東京都の藤原 宏子さんより亡母ツヤさんの香典返しとして
- ありがとうございました —

施設の利用状況 (11月)

() 内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	1,064人 (10,673人)
■環境改善センター	543人 (5,220人)
■町民体育館	744人 (5,234人)
■町民武道館	495人 (2,748人)
■町営野球場	182人 (1,725人)
■スポーツ交流館	585人 (2,639人)
■定住促進センター	1,876人 (10,085人)
■日本国花苑施設	934人 (8,031人)
■老人福祉センター	0人 (8,040人)
■子育て支援多世代交流館	1,536人 (11,833人)
■ごみ処理場	77 t (659 t)
■し尿処理場	10 kl (73 kl)

井川さくら駅 イルミネーション

12/4(金) ▶ 2月中旬 17:00~22:30

●ご意見・ご感想をお寄せください

井川さくら駅舎内にアンケート用紙を備え付けています。来年以降のイルミネーションの参考にいたしますので、率直なご意見・ご感想をお聞かせください。

【問い合わせ】役場総務課総務班
有線 4561 電話 874-4411



みなくる来館者5万人達成！！

12月19日(土)に開催しました、音楽と絵本の読み聞かせのイベントにて、みなくる開館から数えて5万人の来館を達成しました。5万人達成を記念し、みなくるロゴ入りサブレが来館者に振舞われました。これからも子育て多世代交流館みなくるをよろしく願いいたします。



商品券の使用はお早目に

井川町地域応援商品券の使用期限は、**令和3年1月末まで**となっております。早めにご利用くださいますようお願いいたします。

編集雑記

ひとりごと

皆様あけましておめでとうございます。本年も広報いかわをよろしく願いました。……などご挨拶を書いているのは最終校正よりも、ひとつ寝るとやってくる締切に心を乱されております。▼「一年の計は元旦にあり」と言われます。この「元旦」とは「元日の朝」を意味する言葉で、「旦」とは日が地平線から昇る夜明けの時間の様子を表すそうです。大みそかの深夜番組を見たあと床に就き、元日の朝を寝て過ごすのが定番の私は、今のうちに「2021年の計」を立てておくことにします。仕事の面ではより分りやすく、正確な広報を発行すること、私的な部分では10月から始めた減量を継続し、6月の循環器健診で健康体のお墨付きを受けることを目標に掲げたと思います。皆さんの2021年の目標はなんでしょうか？目標に向かって明るく前向きに日々を生きたいものです。⑨